



暦の上ではまもなく春を迎えますが、まだまだ寒い日が続いています。つい最近、2026年がスタートしたかと思ったら、もう1か月が過ぎ、2月に入ります。学年末になる1月からの3か月は、「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」と言われており、あっという間に過ぎていくように感じます。そんな慌ただしい中ではありますが、特に2月は、6年生を送る会をはじめ、各教科においてこの1年間の学習の総まとめを行うとともに、最上級生である6年生への準備がスタートする大切な時期でもあります。4月からの生活を振り返ると、様々な面で成長が見られる5年生ですが、最上級生に向けてよりレベルアップしていくことができるよう、子どもたちが何事においても自信をもって取り組むことができるよう励ましていきたいと思います。今月もご協力のほど、よろしくお願いいたします。

### 学習予定

国語…方言と共通語  
資料を見て考えたことを話そう  
社会…自然災害を防ぐ  
算数…正多角形と円  
理科…電流と電磁石  
音楽…ずれの音楽を楽しもう  
図工…わたしの町のひみつ教えます  
家庭…暖かい住まい方で快適に  
体育…サッカー、心の健康  
外国語…This is my town.  
総合…富屋再発見  
道徳…ペルーは泣いている  
コースチャぼうやを救え

### ☆児童指導コーナー☆

2月の生活目標は、「感謝の気持ちを伝えよう」です。わたしたちは毎日いろいろな人に支えられて生活しています。友達や家族、地域の方々、先生たちとの日々の会話ややり取りの中に、「ありがとう」と言葉に出し、相手に気持ちを伝えることを意識して過ごしていきたいと思っています。また、今月は卒業を控えた6年生への「6年生を送る会」、登下校班の班長・副班長を引き継ぐ「新登校班確認」など、感謝の気持ちを伝える場面が多くあります。これまでお世話になった方々へ、感謝の気持ちを胸に、心のこもった「ありがとう」が言えるといいですね。ご家庭でも「感謝の気持ち」について、お話ししていただければと思います。

## おしらせ

### ○卒業準備委員について

いよいよ最高学年となる時期が近付いてきました。お子さんの卒業準備金や卒業記念品について企画運営する卒業準備委員を保護者の皆様から募集したいと考えています。例年委員さんたちのご都合に合わせて数回程度集まり、企画や準備を行っていただいております。学級懇談会の際伺いますので、ご検討のほどよろしくお願いいたします。

### ○定期衛生検査について

定期的にハンカチ・ティッシュ・朝の歯みがきの検査をしています。毎回、何名か忘れているお子さんが見られます。学校でも声掛けを行っていきますので、家を出る際に「ハンカチ持った？」等の声かけをお願いいたします。また、ランドセルに予備を入れておいていただけるとよいと思います。

### 家庭学習強化週間について

2月9日（月）～2月15日（日）は、家庭学習強化週間です。子どもたちが自ら進んで家庭学習に取り組むことができるようご協力をお願いします。

詳細は、配布した【家庭学習強化週間「頑張りカード」の記入について】をご覧ください。

### ○2月4日（水）授業参観～富屋再発見発表会～について

12月に総合で取り組んでいる富屋再発見のフィールドワークに出かけてきました。現在、調べてきたことをもとにタブレットを使ってスライドを作成し、発表会に向けての準備を進めています。授業参観が行われる2月4日（水）5校時に、地域の方々、そして、保護者の皆様に向けて発表することになりました。ぜひご覧いただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。

発表の順番 4班中（ ）番目

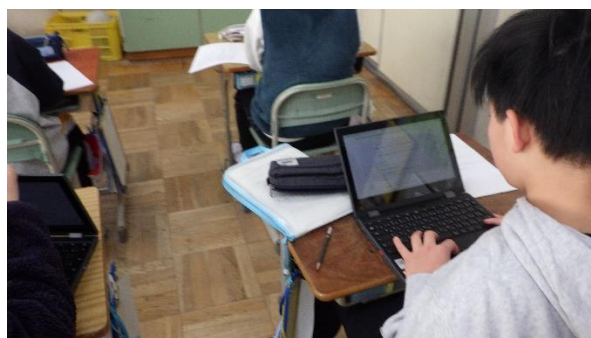
# 5年生！NOW

子どもたちは、6年生になる準備を少しずつ始めています。総合的な学習「富屋再発見」の学習では、発表会に向けて、タブレットを巧みに扱い、スライドづくりを熱心に行っています。また、先日から、6年生を送る会の準備もスタートしました。「先生、看板もう作りますか？」「他の学年へのお知らせはいつするのですか？」「こんな音楽、かけたら感動するかな？」と今自分たちが何をすればよいのかをしっかりと考え、行動しています。

やれる力が十分備わっている5年生の子どもたちです。あとは、それぞれが「やればできる！」「わたしはできる！」「ぼくはできる！」と自信をもって取り組むことができるように、担任として子どもたちの頑張りを言葉にして伝えていきたいと思います。



縦わり班活動では、6年生へのプレゼントづくりについて下級生に説明するため、事前にお知らせを書きに行きました。みんな初めてのお仕事に張り切っていました。



6年生に今までの感謝のメッセージを考え、生成AIを活用して曲作りをしているところです。一人ひとりのメッセージから、どんな曲が出来上がるのか、とても楽しみです。